

地域に責任を持つ保健師活動

～管理期としての学びと継承～

これまで全国保健師長会では、「地域に責任を持つ保健師活動」をテーマに、様々な切り口から保健師活動の原点を見つめ直し、活動の現状と照らし合わせて課題を抽出してきました。昨年大阪では、人材育成に焦点を当て、中堅期の保健師をいかに育てていくかについて考える場としました。しかし、この中堅期を育てるためには、管理期自身の人材育成スキルが不可欠です。

そこで、今回は、「管理期の人材育成」に焦点を当て、自らをどう育てるか、育つためには何が必要か、後輩に何をどうやって伝えていくか、また、管理期以外の方は、先輩から何を学ぶかなどについて、世代を超えた皆で考えたいと思います。

ぜひワークショップに御参加ください！お待ちしております！



日時 **平成31年1月27日(日) 9:05～10:25**

場所 **第3会場(宇部市文化会館2階 研修ホール)**

挨拶 全国保健師長会 会長 青柳 玲子

話題提供 ①取組の報告

「宮崎県の管理期研修の展開」

宮崎県都城保健所

木添 茂子

「スーパーバイズ研修を通じた人材育成」

山口県宇部市健康福祉部

中野 加代子

②研究の報告

「管理期からの保健師活動の継承」

旭川医科大学医学部

塩川 幸子

③意見交換

コーディネーター

山口県岩国健康福祉センター

辻下 淳子

山口県萩市保健部健康増進課

河上屋 里美



国保制度改革を健康なまちづくり の視点で考えよう！

～国保制度改革における都道府県及び市町村保健師の役割！！～

人生 100 年時代の健康づくりを一緒に考えてみませんか？
日頃、子供から高齢者の健康づくりや重症化の予防を悩んでいる貴方、ワークショップで色々な情報を聴くと問題解決の糸口が見つかると思います。是非ワークショップに御参加ください！！
今回は浜松医科大学の尾島先生を囲んで情報交換ができます。

第 7 回日本公衆衛生看護学会学術集会ワークショップ

日時 平成 31 年 1 月 26 日（土） 13 時 20 分から 14 時 40 分まで（80 分）

会場 山口県国際ホテル宇部 第 8 会場 翡翠（山口県宇部市島 1 丁目 7 - 1）

定員 約 50 名

時間	内容
13:20	オリエンテーション 静岡県健康福祉部理事 土屋 厚子
13:25	昨年度の取り組み 「国保制度改革における都道府県保健師の役割に関する調査報告書」
13:30	国保制度改革における市町村・都道府県保健師の役割、ガバナンス機能 浜松医科大学健康社会医学講座 教授 尾島 俊之
13:50	静岡県の取り組み（県の立場から）
13:55	袋井市の取り組み（市町村の立場から） 袋井市健康づくり課主幹 藤田 あけみ
14:00	グループワーク「本日の学びから～自分の県、市町村の取組を考える～」 「情報交換」
14:20	発表、質疑応答
14:25	講評及びまとめ

申込不要です。

問い合わせ先：静岡県健康福祉部理事 土屋 厚子 TEL 054-221-3526

生きがいと健康づくりのイメージキャラクター
ちゃっぴー©静岡県

